

令和5・6年度複合構造委員会 第1回幹事会 議事録

日 時：2023(令和5)年5月25日(金) 14:00～17:00

場 所：土木学会A会議室 & Zoom

出席者：牧委員長，大山副委員長，皆田幹事長，~~大久保幹事~~，川端幹事，北根幹事，齋藤(隆)幹事，櫻庭幹事，塩畑幹事，平幹事，内藤幹事，中村幹事，仁平幹事，橋本幹事，藤林幹事，山本幹事，岡崎事務局

配布資料：

- 幹1-0 令和5・6年度複合構造委員会第1回幹事会議事次第
- 幹1-1 令和3・4年度複合構造委員会第12回幹事会議事録(案)
- 幹1-2-1 令和5・6年度複合構造委員会幹事会名簿・業務分担
- 幹1-2-2 常設および第1種委員会の委員変更・追加
- 幹1-2-3 令和5・6年度複合構造委員会小委員会作業分担(案)
- 幹1-2-4 令和5年度複合構造委員会スケジュール(案)
- 幹1-3 令和5・6年度複合構造委員会委員構成
- 幹1-4-1 令和4年度委員会決算
- 幹1-4-2 令和5年度委員会予算(案)
- 幹1-5-1 2022年度委員会活動度個別調査書
- 幹1-5-2 2022年度活動度評価結果報告
- 幹1-6 300年暴露プロジェクト小委員会 設立趣意書
- 幹1-7 土木学会全国大会/第78回年次学術講演会/プログラム編成(案)
- 幹1-8 土木学会全国大会/研究討論会(案)
- 幹1-9 第15回複合・合成構造の活用に関するシンポジウム
- 幹1-10 土木学会論文集A1特集号：複合構造
- 幹1-11 複合構造の継続教育
- 幹1-12 出版関連報告
- 幹1-13 複合構造委員会小委員会一覧
- 幹1-14 H101 複合構造標準示方書小委員会
- 幹1-15 H108 土木構造物の300年暴露プロジェクト小委員会
- 幹1-16 H109 複合構造技術の発展に関する調査小委員会
- 幹1-17 H110 Society5.0に向けた社会インフラの管理システム構築のための調査研究
- 幹1-18 H218 FRP複合構造の設計・維持管理に関する調査研究小委員会
- 幹1-19 H220 グリーングレーハイブリッドインフラの評価に関する研究小委員会
- 幹1-20 H221 樹脂・FRP材料による複合技術研究小委員会
- 幹1-21 H222 複合構造におけるプレハブ・プレキャスト工法の活用に向けた研究小委員会
- 幹1-22-1 令和5・6年度複合構造委員会第1回委員会議事次第(案)
- 幹1-22-2 親委員会での報告・発表に関する意見募集
- 幹1-23 絶版図書電子データの委員会内公開について
- 幹1-24 2025 IABSE東京について
- 幹1-25 日本コンクリート工学会ISO/TC71委員会意見照会について

- 幹1-26 第13回 独日橋梁シンポジウムについて
幹1-27 4th-JSCE-CCES-JOINT SYMPOSIUMについて
幹1-28 (一財)橋梁調査会 令和5年度「橋梁技術に関する研究開発助成」の募集について
幹1-29 観光庁：ポストコロナに向けた国際会議誘致競争力向上事業のご案内

・開会に先立ち、5月22日に逝去された渡邊忠朋委員に対して黙とうを捧げた。

議事内容：

1. 委員長挨拶

・牧委員長より、開会の挨拶がなされた。

2. 自己紹介

・第1回の令和5・6年度 複合構造委員会 幹事に先立ち、各幹事より挨拶がなされた。

3. 複合構造委員会第12回幹事会（令和3・4年度）議事録(案)確認（幹1-1）

・皆田幹事長より、令和3・4年度 複合構造委員会 第12回 幹事会の議事録について説明がなされ、下記の修正を行うこととなった。

- 7 令和5年度 全国大会・研究討論会の箇所で久保氏に修正。
- 10 土木学会論文集A1特集号の箇所で田中賞に値する「論文」から「報告」に修正。

4. 令和5・6年度複合構造委員会幹事会体制、スケジュール（幹1-2-1, 幹1-2-2, 幹1-2-3, 幹1-2-4）

・皆田幹事長より、令和5・6年度 複合構造委員会 幹事会の体制案について説明がなされ、今期の体制やスケジュールについて確認がなされた。

- 第3回幹事会は9/13(水)とした（会場は大林組広島支店を予定）。
- 複合構造委員会の20周年が令和7・8年度期に訪れることから、今期中に何らかの企画を立案することとなった。
- 常設小委員会委員の委嘱状要否確認と発行手続きをすることが確認された。基本的に各小委員会幹事長（常設小委員会、第1種および第2種小委員会）が対応し、種々の事情により対応できない場合等は親委員会幹事長が対応することが確認された。

5. 令和5・6年度複合構造委員会委員構成（幹1-3）

・皆田幹事長より、令和5・6年度 複合構造委員会 委員会の体制案について説明がなされた。

・藤倉先生(宇都宮大学)、林先生(大阪公立大学)、松本さん(建設技術研究所)の3名に委員への参画の依頼を皆田幹事長より連絡することとなった。

6. 令和4年度委員会決算と令和5年度委員会予算案（幹1-4-1, 幹1-4-2）

・皆田幹事長より、昨年度の決算と今年度の予算案について説明がなされた。

- R4年度決算は、予算1,508,000円（調査研究費803,000円、拡充支援金705,000円）に対し、支出1,127,851円、残高380,149円であった。前回報告から、H108暴露試験体材料費、幹事会旅費、複合レポートの委員配布等での使用が報告された。

- R5年度予算は未決定であるが、調査研究費647,000円に加えて、調査研究拡充支援金がある。7月に決定するので、その後、今年度予算案を決定する。

7. 令和4年度委員会活動度評価結果（幹1-5-1, 幹1-5-2）

- ・皆田幹事長より、昨年度の活動度評価結果について説明がなされた。
 - 岡崎事務局に確認したところ、①行事参加数455人は研究討論会の参加数が加味されているとのことであった。

8. 新規常設小委員会（H007 300年暴露プロジェクト）の設立について（幹1-6）

- ・皆田幹事長より、令和3年度に重点研究課題として採択された300年暴露プロジェクト小委員会を今後、継続的に活動するために常設委員会として設立することについて説明がなされた。
 - FRP試験体の製作および暴露開始にあたって、H108小委員会のFRP担当委員に継続して参加いただくことが確認された。

9. 令和5年度全国大会・年次学術講演会（共通セッション）（幹1-7）

- ・川端幹事より、全国大会の共通セッションにおけるプログラム編成について説明がなされた。
 - セッション名について、これまでの「新材料」という名称から「FRP」という名称に変更している。
 - NEXCO総研の特別研究員である中村先生が座長となっているセッションにおいて、NEXCO総研と連名者の発表があるものの、発表者の所属は大学であり、公平な審査がなされるとの判断で変更しないこととした。

10. 令和5年度全国大会・研究討論会（幹1-8）

- ・橋本幹事より、研究討論会の企画案について説明がなされた。
 - 話題提供者に対して、内諾が得られていることが報告された。
 - 会場準備について、土木学会事務局から連絡が入っておらず、皆田幹事長より土木学会の事務局の岡崎さんに確認することとなった。

11. 第15回複合・合成構造の活用に関するシンポジウム（幹1-9-1, 幹1-9-2）

- ・仁平幹事より、資料を用いて説明がなされた。
 - 講演原稿申込みについて、1週間の延期を行っていることが説明された。
 - 5月23日に開催予定だった小委員会の開催が中止となり、メール審議に変更していることが説明された。
 - 推薦WGのメンバーから活動内容を説明して欲しいとの要望があり、仁平幹事から連絡を取り、説明することとなった。

12. 土木学会論文集A1特集号：複合構造（幹1-10）

- ・桜庭幹事より、資料を用いて説明がなされ、投稿論文・報文、委員構成、スケジュールおよび委嘱手続きなどについて確認された。

13. 複合構造の継続教育（幹1-11）

- ・中村幹事より、資料を用いて説明がなされ、eラーニングについて活動度としてカウントできるかを7月の土木学会の理事会に諮り、判断を仰ぐことになったことが確認された。

14. 出版関係報告（幹1-12）

- ・桜庭幹事より、資料を用いて説明がなされた。
 - 絶版された出版物について、PDFデータを桜庭幹事が保管しており、委員会内での共有の方法について次回の幹事会で議論することとなった。

15. 小委員会報告審議事項（幹1-13）

- ・皆田幹事長より、小委員会一覧について説明がなされた。

(1) H101 複合構造標準示方書小委員会（幹1-14）

- ・皆田幹事長より、資料を用いて説明がなされた。

(2) H108 土木構造物の300年暴露プロジェクト小委員会（幹1-15）

- ・特になし

(3) H109 複合構造技術の発展に関する調査小委員会（幹1-16）

- ・特になし

(4) H110 Society5.0に向けた社会インフラの管理システム構築のための調査研究（幹1-17）

- ・塩畑幹事より、資料を用いて説明がなされ、第1回委員会開催時期などについて確認がなされた。

(5) H218 FRP複合構造の設計・維持管理に関する調査研究小委員会（幹1-18-1, 幹1-18-2）

- ・橋本幹事より、資料を用いて説明がなされた。
- ・通読は、2週間程度のスケジュールにて実施し、担当は、齋藤幹事が取りまとめ、山本幹事、藤林幹事にて行うこととなった。頁数は300頁程度を想定している。

(6) H220 グリーングレーハイブリッドインフラの評価に関する研究小委員会（幹1-19）

- ・特になし

(7) H221 樹脂・FRP材料による複合技術研究小委員会（幹1-20）

- ・橋本幹事より、資料を用いて説明がなされた。

(8) H222 複合構造におけるプレハブ・プレキャスト工法の活用に向けた研究小委員会（幹1-21）

- ・内藤幹事より、資料を用いて説明がなされ、現在の委員の募集状況や第1回委員会開催時期などについて確認がなされた。

16. 第1回委員会議事次第（幹1-22-1, 幹1-22-2）

- ・皆田幹事長より、6月15日に開催予定の第1回委員会の議事内容について説明がなされ、各担当幹事は1週間前までに資料を送付することが確認された。

17. その他

(1) 絶版図書電子データの委員会内公開について（幹1-23）

- ・「14. 出版関係報告」に記載。

(2) 2025 IABSE東京について（幹1-24）

- ・令和3・4年度複合構造委員会 第4回委員会にて、中村(俊一)顧問から紹介のあった、2025年に東京で開催予定となっているIABSE(2025)に対する参画方法について、今後議論することを確認した。

(3) 日本コンクリート工学会ISO/TC71委員会意見照会について（幹1-25）

- ・皆田幹事長より、日本コンクリート工学会から意見照会が届いていることの説明がなされた。

(4) 第13回 独日橋梁シンポジウムについて（幹1-26）

- ・皆田幹事長より、資料を用いて説明がなされ、複合構造委員会として後援することで確認がなされた。

(5) 4th-JSCE-CCES-JOINT SYMPOSIUMについて（幹1-27）

- ・牧委員長より、資料を用いて説明がなされ、複合構造委員会の委員から参加者を募ることが確認された。なお、開催時期については今年の10月の予定となっているが、変更される可能性もあるとのことであった。

(6) (一財)橋梁調査会 令和5年度「橋梁技術に関する研究開発助成」の募集について（幹1-28）

- ・皆田幹事長より、上記の募集案内が届いていることが紹介された。

(7) 観光庁 ポストコロナに向けた国際会議誘致競争力向上事業のご案内（幹1-29）

- ・皆田幹事長より、上記の募集案内が届いていることが紹介された。

18. 閉会挨拶

最後に、大山副委員長より、閉会の挨拶がなされた。

以上
(記録：塩畑英俊)